



報道関係者 各位

平成29年6月6日

【照会先】

栃木労働局 労働基準部健康安全課

健康安全課長 小野寺利公

主任安全専門官 江幡 勝義

電話 028-634-9117

## 平成29年度「全国安全週間」(7月1日～7日)

「組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化」

栃木労働局(局長 白兼俊貴)では、昨年の県内における労働災害(休業4日以上、以下同じ。)が3年連続で増加したこと、本年3月から4月にかけて4人が死亡したことを受け、本年5月1日から7月31日までの3か月間を「**緊急労働災害防止対策強化期間**」として、労働災害防止対策の強化を図っています。

このような中、**全国安全週間**(7月1日から7月7日まで)を迎えます。

栃木労働局では、全国安全週間とその準備期間(6月1日から6月30日まで)中に、次の取組を実施し、関係者が労働災害防止の重要性を再認識し、転倒災害の防止をはじめとした安全活動に、より一層取り組むよう呼びかけることとしています。

### ① 全国安全週間準備説明会

県内7労働基準監督署すべてにおいて、全国安全週間及び準備期間中に実施する事項、継続的に実施する事項について、各事業場を指導します。＜資料3参照＞

### ② 熱中症予防対策の徹底のための自主点検

建設業・農林業・警備業を対象に、6月に自主点検を実施します。7月は、政府全体の取組である「**熱中症予防強化月間**」であり、熱中症による死亡災害ゼロを目指す「**STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン**」(5月1日から9月30日まで)を強力に推進します。

### ③ 建設工事関係者連絡会議(詳細は別途お知らせします。)

6月29日(木)13時30分から、公共機関が発注する建設工事における労働災害防止活動の促進を図るために開催します(会場:宇都宮市総合コミュニティーセンター会議室)。

### ④ 栃木労働局長による建設工事現場パトロール等(詳細は別途お知らせします。)

6月30日(金)13時45分から、栃木県庁近くの建設工事現場において栃木労働局長による安全パトロールを実施します。また、全国安全週間中及び近接した時期で労働基準監督署による安全パトロールを県内各地で実施します。

### ⑤ 交通労働災害防止関係機関連絡協議会(詳細は別途お知らせします。)

7月3日(月)14時から、交通労働災害の撲滅を目指し、交通労働災害防止対策を推進するために開催します(会場:栃木労働局会議室)。

## 1 平成29年度全国安全週間について

産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的に、7月1日から7日まで全国一斉に展開され、本年度で90回目を迎えます。

平成29年度の安全週間は、

「**組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化**」  
をスローガンとして実施されます。

### ※ 平成29年度全国安全週間

- \* 準備期間 6月1日～6月30日
- \* 本週間 7月1日～7月7日
- \* 全国安全週間実施要綱 <資料1参照>

## 2 栃木県内の労働災害発生状況について

### 平成28年の労働災害が増加 <資料2参照>

- \* **死亡災害 17人（前年16人 1人増）**
  - ・多発業種 建設業4人  
商業4人 など
  - ・事故の型 交通事故6人  
はさまれ・巻き込まれ災害5人 など
- \* **死傷災害 1,850人（前年1,832人 +18人 1.0%増）**
  - ・事故の型 転倒災害433人  
墜落・転落災害288人  
はさまれ・巻き込まれ災害286人 など

栃木県における平成28年の労働災害は、全産業で多発している転倒災害が増加したほか、はさまれ・巻き込まれ災害等が増加したことから、前年より増加しました。（転倒災害による労働災害は全体の約4分の1）

このうち、死亡者は、全産業で17人と前年より1人増加、特に、建設業、商業でそれぞれ4人となりました。死亡者のうち、交通労働災害による死亡が6人と全体の3分の1以上を占めました。次いで、はさまれ・巻き込まれ災害による死亡が5人となっています。

## 3 添付資料

- (1) 全国安全週間実施要綱 ..... 資料1
- (2) 労働災害発生状況(平成28年確定値)グラフ ..... 資料2
- (3) 労働基準監督署別全国安全週間説明会予定 ..... 資料3